

※情報解禁日時: 6月16日(水)午前7時 ご協力の程、よろしくお願いいたします。

**第29回レインボー・リール東京(東京国際レズビアン&ゲイ映画祭)上映作品決定!**  
**今年は21年ぶりに 大阪での開催が復活!**  
**東京・大阪の2会場と オンラインで 全14作品を一挙上映!**

LGBTQなどのセクシュアル・マイノリティをテーマとした映画を、ジャンルを問わず国内外からセレクトして上映する「第29回レインボー・リール東京(東京国際レズビアン&ゲイ映画祭)」の今年の上映プログラムが決定しました! 2021年7月16日~7月22日はシネマート新宿で8作品を、7月23日~7月29日はシネマート心齋橋で7作品を上映。また、アジア・太平洋地域の新作短編映画を紹介するプログラム「QUEER×APAC 2021」では、6作品をオンライン上映します。全14作品の内、13作品が日本初上映となります。世界各国で受賞、評価された作品が並ぶ充実のラインナップです。

新型コロナウイルスによるコロナ禍の状況は、映画館の休業や、新作映画の公開延期など、映画業界に大きな影響をもたらしました。また、日本のLGBTQにおいても、今年3月に札幌地方裁判所が「同性婚を認めないのは違憲」とする判断をした一方で、5月にはLGBT理解促進法案の国会への提出が見送られるなど、セクシュアル・マイノリティの人々を取り巻く状況は目まぐるしく変化しています。そのような今だからこそ、大きなスクリーンで多様性溢れる世界中の優れた作品を上映し、皆様の心に豊さと感動をお届けしたいと心より願っています。

当映画祭の周知にご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

**第29回レインボー・リール東京(東京国際レズビアン&ゲイ映画祭)開催概要**

- 【期間】** 2021年7月16日(金)~7月22日(木・祝)@シネマート新宿  
 2021年7月23日(金・祝)~7月29日(木)@シネマート心齋橋  
 (各会場:計7日間 合計:14日間)
- 【会場】** シネマート新宿  
 (東京都新宿区新宿3-13-3 新宿文化ビル6F)  
 シネマート心齋橋  
 (大阪府大阪市中央区西心齋橋1-6-14 ビッグステップビル4F)
- 【主催】** NPO法人レインボー・リール東京  
**【会場協力】** 株式会社エスピーオー
- 【オンライン上映作品・配信期間】** 7月16日(金)19:00~7月29日(木)23:59

※上映スケジュールやチケット情報などについては現在調整中です。決定次第、公式ウェブサイトにて発表いたします。  
 ※今後の新型コロナウイルスの感染状況により、やむを得ず上映を中止・変更させていただく場合がございます。  
 中止・変更の場合は公式ウェブサイトにてお知らせいたします。

〈本件に対するお問い合わせ〉

レインボー・リール東京 広報担当:大木、樋口、小松 [pub@rainbowreeltokyo.com](mailto:pub@rainbowreeltokyo.com)  
[rainbowreeltokyo.com](http://rainbowreeltokyo.com)

 RRT\_TILGFF   rainbowreeltokyo  東京都豊島区高田3-10-18 東ビル401

## <上映作品>

### 『世紀の終わり』

[原題]Fin de siglo [英題]End of the Century [監督]ルチオ・カストロ 2019 | アルゼンチン | 84分 | スペイン語、カタルーニャ語 ★日本初上映

©Stray Dogs

バルセロナで偶然出会ったアルゼンチン人とスペイン人の男性二人。一夜だけに見えた男たちの関係は、20年にわたる壮大な愛の記憶を呼び起こす。時間の概念を巧みに操り、恋人との過去・現在・未来を描いた究極のラブストーリー。『WEEKEND ウィークエンド』(第21回上映)や『君の名前で僕を呼んで』を彷彿とさせる本作は、各国の映画祭で上映され人気を博した。2019年を代表するゲイ映画がついに日本上陸！



### 『ストロベリーミルク』

[原題]My First Summer [監督]ケイティ・ファウンド 2020 | オーストラリア | 80分 | 英語 ★日本初上映

母を自殺により亡くし、独りで家に取り残された16歳のクローディア。外の世界を知らない彼女が、グレースという同い年の少女に出会う。家族と衝突し、家に居場所のないグレースもまた独りだった。彼女たちは閉ざされた森の中で二人だけのカラフルな世界を築き上げていく。二人の愛おしい夏の日々は瞬間に過ぎ、やがて…。叙情的な映像美で少女たちの初恋とシスターフッドを描いた、オーストラリアの新星ケイティ・ファウンド監督の長編デビュー作。



### 『ノー・オーディナリー・マン』

[原題]No Ordinary Man [監督]アシュリン・チンイー、チェイス・ジョイント 2020 | カナダ | 83分 | 英語

[後援]在日カナダ大使館 ★日本初上映

1940年代から50年代に活躍したのち表舞台から姿を消したジャズミュージシャン、ビリー・ティプトン。1989年に死去後、「キャリアのために性別を隠していた女性」と報じられ、ビリーの家族に世間から好奇の目が向けられる。彼がトランス男性だった事実は語られることなく…。本作はビリーの人生を再構築し、その素顔に迫るドキュメンタリー。トランスジェンダーの文化人が多数登場し、ビリーがトランスコミュニティに遺したレガシーを振り返る。



### 『親愛なる君へ』

[原題]親愛的房客 [英題]Dear Tenant [監督]チェン・ヨウジエ(鄭有傑) 2020 | 台湾 | 106分 | 華語、台湾語

★日本初上映【※特別先行上映 7月23日(金・祝)シネマート新宿・心齋橋ほか全国順次公開】

R18+ © 2020 FILMOSA Production All rights

老婦・シウユーの介護と、その孫のヨウユーの面倒をひとりで見る青年・ジエンイー。血のつながりもなく、ただの間借り人のはずのジエンイーがそこまで尽くすのは、ふたりが今は亡き同性パートナーの家族だからだ。しかしある日、シウユーが急死してしまう。病気の療養中だったとはいえ、その死因を巡り、ジエンイーは周囲から不審の目で見られるようになる。警察の捜査によって不利な証拠が次々に見つかり、終いには裁判にかけられてしまう。だが弁解は一切せずに、なすがままに罪を受け入れようとするジエンイー。それはすべて、愛する“家族”を守りたい一心で選択したことだった…。金馬奨3部門受賞をはじめ、台北映画奨、台湾映画評論家協会奨でも受賞するなど、大きな話題を呼んでいる本作が特別先行上映作品として登場！



## 『シカダ』

[原題]Cicada [監督]マシュー・ファイファー、キーラン・マルケア 2020 | アメリカ | 96分 | 英語 ★日本初上映

ブルックリンに住むベンは、日々の仕事を渡り歩きながら男女と一夜限りの肉体関係を持ち続けていた。ある日、ベンが古書店で黒人のサムと出会う。蝉の音が響き渡る夏の間、ベンとサムは急速に関係を深めていくが、次第にそれぞれが抱えるトラウマが二人の前に立ちちはだかる。監督・主演のマシュー・ファイファーが自身の幼児期の体験とサム役のシェルダン・ブラウンの実体験をベースに描いた、痛切で親密なラブストーリー。



## 『恋人はアンバー』

[原題]Dating Amber [監督]デヴィッド・フライン 2020 | アイルランド | 92分 | 英語 ★日本初上映

90年代半ば、アイルランドの田舎町。高校生のエディは父の後を継いで軍隊に入ることを望み、アンバーは自由な大都会ロンドンに引っ越すことを夢見ている。二人の共通点は同性愛者だということ。周囲にセクシュアリティを悟られないようカップルを演じることにしたエディとアンバーだが、やがて二人の“理想的”な関係は崩れ始め…。自分らしく生きることにもがく10代の男女の友情をハートウォーミングに描いた青春映画の傑作。



## 『叔・叔(スク・スク)』

[原題]叔・叔 [英題]Suk Suk [監督]レイ・ヨン(楊曜愷) 2019 | 香港 | 92分 | 広東語 ★日本初上映

©Films Boutique

退職が間近に迫ったタクシー運転手のパクと、すでに引退しているシングルファーザーのホイ。二人の出会いが長年抑制し続けてきた感情を呼び起こす。しかし一緒に将来を築くには乗り越えなければならない壁がいくつも存在していた。同性愛とエイジングという問題を当事者やゲイ・コミュニティなど多角的な視点から描く。第70回ベルリン国際映画祭など各国の映画祭で上映され、中華圏で最大の映画賞である金馬奨で5部門にノミネートされた話題作。



## 『であること』

[英題]Being [監督]和田萌 2020 | 日本 | 94分 | 日本語、英語

©EpoCL

海外コーディネーターとして、テレビ業界で生きる西山ももこは、日々の仕事の中で、ふと疑問を持つ。西山はLGBTQにカテゴライズされている人たちに、彼らが積み重ねてきた内省や思索を聞くべく、訪ね歩くことを決意。友人をはじめとした9人に率直な疑問を投げかけ、自分自身『であること』を聞くうちに、西山は更なる疑問を持ち始める。対話をくりかえす中で、「LGBTQ」「マイノリティ」「男と女」...様々な言葉で区別してきたものの境界線は、次第に曖昧になっていく…。数々のテレビ放送に関する賞を受賞してきた和田萌が、独自で多様な生き方をしている人々を追ったドキュメンタリー。



## QUEER×APAC 2021 ～アジア・太平洋短編集～【オンライン上映のみ】

[英題]QUEER×APAC 2021 ～Asia-Pacific Shorts～【Online Screening】★日本初上映

アジア・太平洋地域の新作短編映画を紹介するプログラム。今年は特別にオンライン版でお届けします。

各国のフレッシュな才能による、新しいクィア表現をお楽しみください！

提供:Asia Pacific Queer Film Festival Alliance

### 『フロス』

[原題]Floss [監督]ファン・ポポ(范坡坡) 2019 | 中国 | 15分 | 中国語

ティンは新しい恋人のマークの“歯”にフェティッシュなまでの強い性的魅力を感じていた。ティンはマークにこのことを打ち明けたいと思っているが...



### 『リップスティック』

[原題]립스틱 [英題] Lipstick [監督] エッツェン・チェン(陳彥廷)

2019 | 台湾／韓国 | 12分 | 韓国語

隠し持っていたリップスティックを同級生に見つけられ、ひどいイジメに遭う高校生。ある日、コインランドリーで出会った少女と出会い、二人でトンネルに入っていく。



### 『ウィッグ』

[原題]Wig [監督]アタヌ・ムカジー 2019 | インド | 26分 | ヒンディー語

アルティカは自立したキャリアウーマン。仕事帰りによく見かけるセックスワーカーのトランス女性を助けたことをきっかけに、自分自身の偏見と向き合う。

提供: KASHISH Mumbai International Queer Film Festival



### 『キラン』

[原題]Kiran [監督]ファティマ・サタール 2021 | パキスタン | 8分 | ウルドゥー語

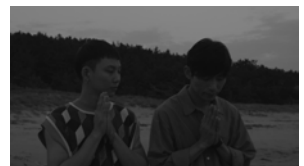
もうすぐ花嫁になる女性にメヘンディ(ヘナタトゥー)を施す絵師のキラン。女性と親密な時間を過ごすうち、キランはあることを思いつく。



### 『アイス』

[原題]아이스 [英題] Ice [監督] イ・ソンウク 2019年 | 韓国 | 27分 | 韓国語

覚醒剤(アイス)の取引のため地方へ向かう二人の男たち。途中、覆面警官に追われているのではないかと怯えるが、取引を約束した場所までたどり着く。



### 『ストレンジャーズ』

[原題]Strangers [監督]ジャミーソン・ピアース 2019 | オーストラリア | 13分 | 英語

老人ホームに入居中の母親が入居者の女性と同じベッドに寝ていたと連絡を受け、困惑する娘と息子。対応を探る職員。

